

八王子市生涯学習審議会会議録（要点筆記）

会 議 名	平成 27 年 1 月 八王子市生涯学習審議会	
日 時	平成 27 年 1 月 29 日（木） 午後 6 時 00 分～8 時 00 分	
場 所	八王子市生涯学習センター 第 2 学習室	
出席者氏名	委 員	三浦眞一 浅井揚三 石川智子 小倉艶子 小暮亮 碓井恵夫 小宮山博仁 村上ひろみ 岡本夢乃 柴田彩千子 加藤方浩
	事務局	小柳生涯学習政策課長 鶴田主査 新井学習支援課長 村田南大沢図書館長
欠席者氏名	小林正博 加藤方浩	
議 事 案 件	≪議題≫ ・ 新生涯学習プラン策定に伴うパブリックコメントの実施結果について ・ 第三次読書のまち八王子推進計画策定に伴うパブリックコメントの実施結果について	
	≪報告事項≫ ・ 教育委員会定例会における関連事項について ・ 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会について(11/29) ・ 成人式について(1/13)	
配 付 資 料 名	・ 生涯学習プラン素案及びパブリックコメント意見一覧 ・ 第三次読書のまち八王子推進計画パブリックコメント一覧 ・ 平成 27 年成人式の実施結果について	
	1. 開 会 2. 定足数の確認 出席者 11 名、会議の成立を確認 3. 会議録署名委員 小倉委員を指名 4. 議 事 議事案件 1 新生涯学習プラン策定に伴うパブリックコメントの実施結果について 実施期間：平成 26 年 12 月 19 日から平成 27 年 1 月 19 日まで実施 寄せられた意見：13 名 41 件 大きな修正意見はなく肯定的な意見が多数寄せられた。意見を基本施策に分類し資料を作成。 <div style="text-align: right;">説明者：鶴田主査</div>	

基本施策1 「子どもの頃からの学びの基礎づくり」について

委員：「なぜ子どもを生涯学習の対象にするのか」という意見が出ているということは、生涯学習がどのようなものか、市民に認知されていないと考えられる。行政として、さらなる推進が必要である。また、家庭教育については、意見にあるとおり、行政が現状を把握するべきである

基本施策2 「誰もがいつでもどこでも学べるしくみづくり」について

委員：市政世論調査では、経済的なゆとりがなく学習活動に取り組めない人が多いという結果が出ているように、生涯学習における経済格差の問題も大きい。例えば、楽器を始めたい方に対し、楽器の貸出・音響設備のある場所の提供など、補助金制度だけではない支援のしくみづくりが必要。政策的な今後の対策を回答に盛り込み、計画を策定すべき。

会長：これまで、経済的支援について具体的な方策がなかった。委員の意見をうけ、検討されたい。

委員：経済的な理由とは市が実施している講座の参加費用が出せないということか。

事務局：市政世論調査は調査対象者も多く、様々な生活状況の市民がいるため、理由は一概には言えない。無料の講座や図書館の利用について積極的に発信していくという意図の回答案である。

会長：経済的支援に対する具体的な対策については、今後議論をしていきたい。

基本施策3 「学習成果を活かし市民がつながる生涯学習の推進」について

会長：意見を見ると、趣味・教養以外に実学的な講座を希望している。

委員：「生涯学習を通じ市発信の産業復興を進めてほしい」という意見で、新たな産業を興すような意見ではないか。

事務局：産業振興部では、「企業お助け隊」などさまざまな手法で取り組みを行っている。市民協働の観点から生涯学習活動であるといえ、本市も産業振興部を中心に生涯学習からの産業振興も一部されているといえる。

会長：生涯学習で地域産業が復興するほど単純ではない。八王子の産業の歴史等を学ばなかでの発展していくのではないか。本プランの視点とは

委員：図書館とカフェを併設している施設のように、集客をする等の意見ではないか。

事務局：意見では「復興」とされているが、文脈から「振興」とも捉えられるため、回答案を作成した。

基本施策4 「生涯学習環境の充実」について

- 会 長：リカレント教育は、海外では広まっているが、日本の場合はこれまで取り上げられていなかった。本市が率先して取り組んでいくことも良い。このことについて委員はどう考えるか。
- 委 員：「カフェ感覚の、楽しい、誰もが寄れる場所を展開してほしい」という意見があるが、生涯学習と市民交流は異なるのでは。
- 事 務 局：市民センターなどで行われるサークル活動のように、学びを通じて市民交流がされることを想定した回答である。
- 会 長：学習意図を持っていない市民が気軽に生涯学習施設に出向く、または、イベントに参加したことが、学習活動のきっかけになることも重要である。
- 委 員：会長の意見に同意である。

全体をとおして

- 委 員：プラン本文の年号表示について、西暦と和暦が混在している。西暦に統一してほしい。
- 委 員：学校運営委員会等に関わっている市民でも、生涯学習に対する認識がそれぞれ異なっている。会長の意見のように、誰もが気軽に参加でき、学習活動をしているという認識はあとからでもいいのではないか。また、今後はそのような事業を推進してはどうか。

議事案件2 第三次読書のまち八王子推進計画策定に伴うパブリックコメントの実施結果について

実施期間：平成26年12月19日から平成27年1月19日まで実施

寄せられた意見：90名141件

平成27年度より学校司書の配置が努力義務になったことによる、関連する意見、図書館施設の充実等について多くの意見が寄せられた。

説明者：南大沢図書館長

- 委 員：駐車場の無料化について、近隣コインパーキングと提携することはできないか。
- 南大沢図書館長：以前も駅前に公共の施設で無料駐車スペース設置の必要性に議論になったが、障害者の駐車スペースは確保しても、交通の便が場所の施設については、駐車スペースの確保は難しい。
- 会 長：読書のまち八王子推進委員会でも、現在、駐車無料化や移動図書館、図書館の増設の問題は、電子書籍等IT化を進めることで解決する部分が多くあるという意見があった。
- 会 長：学校司書は、正規職員または臨時職員を設置するののか。
- 委 員：現在週1回、図書館サポーターに来てもらい、季節や教科書

に合わせたコーナー展示を行っているが、より充実した読書環境にするため、専任としてほしいという保護者からの要望が出てくる可能性もある。

南大沢図書館長：図書館サポーターが派遣された図書館は、蔵書の内容・配置・展示等、確実に図書館がよくなる。一方で専任の図書館サポーターのすぐに配置することは予算上の都合からも難しい。配置については少しずつ進めていくという趣旨の回答である。

会 長：一日中でなくとも、一学校におけるサポーターの継続性についても考えてはどうか。

委 員：司書資格を保有する地域の人や高齢者の力を活かし、ボランティアとして来てもらうことはできないか。

南大沢図書館長：現在もボランティアにきてもらい、図書館サポーターと教師と協力している。

会 長：今後さらに推進していただきたい。

委 員：司書教諭は司書資格を持っている教員か、または司書専門の教諭か。司書教諭を司書としての役割を機能させてはどうか。

中央図書館長：教諭の中から各校 1 名司書教諭として発令している。通常授業と兼任のため時間がとれず、司書としての業務が難しい状況。

委 員：八王子市教育振興基本計画にはどのくらいの意見がよせられたか。

南大沢図書館長：44 名から意見が寄せられている。

委 員：パブリックコメントが実施されていることは、一般市民にどれくらい周知されているか。学校運営協議会などに配布するなど、市民に対し広く周知する必要があるのでは。

南大沢図書館：図書館部では、小・中学校の校長会で全国に配布した。またホームページや図書館に配置するなど、広い範囲で周知を行った。

会 長：その他の意見の中に大学図書館についての意見があるが、読書のまち八王子推進委員会のなかでは、大学の図書館には専門的な蔵書があるため、より専門的な学習・調べもの際には大学図書館の利用をという意見があったため報告する。

南大沢図書館長：大学と連携して、どのような蔵書があるかなど紙ベースで図書館に置く、またはホームページなどで情報提供していきたい。

委 員：大学図書館を一般市民が利用するのに敷居が高い印象がある。八王子市の利用者カードで近隣大学の図書館を借りられるようになる等すると利便性がより高くなる。

南大沢図書館長：現在大学は独自に情報の管理を行い、閲覧・貸出の管理を行っている。閲覧だけでも本市のカードできれば利便性は向上する。今後大学と交渉をする。

《報告事項》

- ・教育委員会定例会における関連事項について
教育委員会定例会の議事案件の中から生涯学習関連事項について報告（会議次第 2 ページ参照）
報告：生涯学習政策課長
- ・東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会について
平成 26 年 11 月 29 日に実施
各ブロックのブロック研修会の報告、学識経験者による基調講演と意見交換会を行った。
報告：鶴田主査
- ・平成 27 年成人式について
平成 27 年 1 月 12 日(月・成人の日)に開催
対象者 7,730 名のうち 3,158 名が出席。出席率は 40.85%
アトラクションの部ではグッドモーニングアメリカ、ファンキー加藤氏、北島三郎氏からのビデオレターが寄せられた。また都立富士森高校の吹奏楽演奏があった。
会 長：以前は市が主導となり開催をしていたが、社会教育委員会議
で提案し、現在の実行委員形式になっている。

三浦会長：次回は 3 月 31 日(火)午後 7 時から生涯学習センターにて開催する。詳細は別途事務局より通知をする。本日の会議は以上をもって終了する。

5. 閉 会 (午後 8 時 00 分)

上会議録は事実と相違するところがないことを認め、下に署名する。

八王子市生涯学習審議会会長

八王子市生涯学習審議会委員